



# 看護フォーラム 2007

A FORUM OF NURSING 2007

看護現場からの危険信号！いのちに寄り添う看護のために

2007年 **12**月 **1**日 **土** 受付 午後1:30～ 開会 午後2:00～

**すみだ産業会館 サンライズホール**

JR錦糸町駅南口 徒歩1分「丸井」の8F (墨田区江東橋3-9-10 TEL 03-3635-4351)

●講演 **看護現場からの警告**

勝原裕美子氏

2007年4月より聖隷浜松病院 副院長(看護部長)、前・兵庫県立大学看護学部助教授。  
アメリカで起こった利益重視の病院と看護の崩壊劇「コード・グリーン」の翻訳者。

看護フォーラム2007実行委員会

連絡先 ●〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 ラパスビル2F (東京民医連内) 電話 03-5978-2741 FAX 03-5978-2865

<http://www.toshi-iryo.jp>

# 看護フォーラム2007

## 看護現場からの危険信号！いのちに寄り添う看護のために

マスコミで報道されているように看護師不足が社会的な問題となっています。入院期間の短縮化で重症患者ばかりの病棟は、どこもICUのような状態です。看護師は疲れ果て心を痛めて次々と職場を去り、看護以外の職を求める人も少なくありません。このままでは、安全で安心であるべき医療や看護を継続していくことができなくなります。

私たち看護師は、いのちに寄り添う心温かい看護がしたいと願っています。そして、看護師不足を一刻でも早く解決することが重要と考えています。看護師増やせの運動を大きく広げるために、看護フォーラム2007を開催することにしました。共に看護問題について学び、看護を改善するための運動に取り組んでいきましょう。

### とき

2007年 **12月1日** 土

受付午後1時30分～ 開会午後2時

### ところ

## すみだ産業会館 サンライズホール

墨田区江東橋3-9-10 TEL 03-3635-4351

### 講演

## 看護現場からの警告

### ●勝原裕美子氏

2007年4月より聖隷浜松病院 副院長（看護部長）前  
兵庫県立大学看護学部助教授。

アメリカで起こった利益重視の病院と看護の崩壊劇「コード・グリーン」の翻訳者。

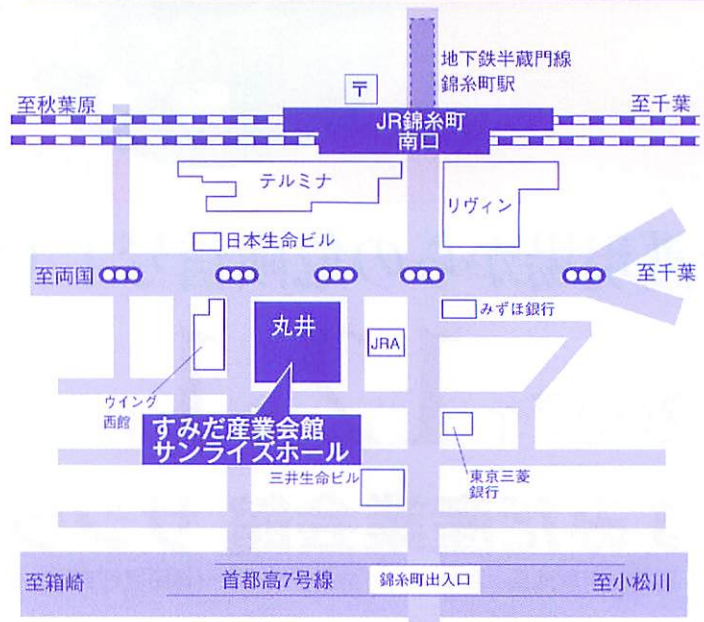
著書は、国民皆保険制度がないアメリカで医療に市場原理が導入された結果、看護師が少ない人数で重症患者を担当することになり、ケアの質低下や看護師不足を招いたことを紹介するもの。

勝原氏は「日本は今、株式会社の病院経営参画や混合診療導入など、アメリカが直面した事態を迎えている。アメリカの真似をしてはいけない」と警鐘を鳴らしています。

### プログラム

- 13:30 受付
- 14:00 開会  
講演「看護現場からの警告」  
勝原裕美子氏  
各看護現場からの発言
- 16:20 閉会  
錦糸町駅前宣伝行動
- 17:30 終了

### アクセス



- JR総武線「錦糸町」駅（南口出口）下車徒歩1分
- 地下鉄半蔵門線「錦糸町」駅（1番出口）徒歩1分